

平成二十七年度新居浜工業高等専門学校の入学式を迎えられた  
新入生の皆さん、並びにご父兄の皆様、本日はおめでとうございます。  
ます。

新入生の皆さんは、今日から本校の学生としての第一歩を踏み  
出すと共に、新居浜高専在校生及び卒業生が在籍する同窓会  
『燧会』会員にもなられました。

同窓会を代表してお喜び申し上げると共に、心から皆さんを歓迎  
致します。

新入生の皆さんは、十代半ばで、自ら工科系である新居浜高専を  
選び、エンジニアの道を選択された訳です。皆さんは少年から  
青年、専攻科の皆さんは更に大人へと成長していく年代です。

中学生と異なり、少し大人扱いされる事に、私も戸惑った記憶が  
ありますが、勉学、クラブ活動、友達づくり、寮生活など変化に  
馴染みながら、少しずつ自立し成長してもらえればと願って  
おります。

学生生活で勉学に励むことは当然ですが、その中で好奇心を養う  
ことや、人と交わるコミュニケーション力を養ってもらいたいと  
思っています。好奇心をもって物事を捉え考える姿勢が、勉学の

面でも、将来就く仕事面でも大切だろうと思います。

その姿勢が知的・技術的好奇心を掘り起し、実のある学校生活に変えてくれ、楽しみと張りのある生活に変えてくれるものだと思います。

次に、友達や出会う人達と沢山交流してもらいたいと思います。友達や先輩・後輩達と交わる中で、人とのコミュニケーション力が養われ培われます。

社会に出れば知識や技術力だけでなく、上司・同僚・取引先等と情報を共有する、また意見を交換する等、コミュニケーションが大切なものになり、この力を鍛えてもらいたいと願っています。

もう一つコミュニケーションで大切な、正確で無駄が無い日本語の力と英会話力を身に付けて下さい。自分の考えや、主張を伝える方法として必要な文章力ですが、レポートや卒業研究など機会を捉え、正確で無駄のない日本語の力を磨いてもらえたらと思います。

またこれからは今以上に、海外の人や技術と接することが必要になるでしょう。海外に関心が高くても、好奇心があっても、その人達と言葉を交わすツール、即ち英会話の力が無くてはそれも敵いません。英会話力を身に付けることが、新たな人とのコミュ

ニケーションを増やし、技術的な視野を拡げ、仕事や生活の幅を広げることにつなげるものだと確信しています。

これから始まる学生生活が、エンジニアへの出発点です。学校生活の中で培った知識や技術が、目標や夢に高められ、また共に過ごす友人の中に、生涯の友となる人が見つかるなど、素晴らしい青春時代を悔いなく謳歌され、将来社会へ飛び立つ力強い足腰や翼を身に付けて頂くよう期待し、祝辞を締めさせていただきます。

平成二十七年四月三日

同窓会 燧会会長 十亀 忠雄